

第114回：インスタントラーメンに失脚の怪

毎度中国の権力闘争ネタで恐縮だが、事実は小説より奇なりという通り、つまらぬジョークや与太話より遥かに面白いのだから仕方ない。特に薄熙来政治局委員には、アカデミー賞と並ぶ名誉あるゴールデン・ラズベリー賞の主演男優賞を差し上げたい。いまから5年前の共産党大会で政治局委員に昇格した薄熙来は、重慶に着任するや巴蜀の地を関ヶ原と定め乾坤一擲の勝負に出た。彼がロックオンした標的は黒社会と呼ばれる暴力団であり、地方行政官としての実績作りとして政財界と癒着する重慶マフィア組織に敢然と戦いを挑んだ。彼は市民の支持を得るための理論武装として、重慶の目指す方向を貧富の格差が存在しなかった毛沢東時代に求め、重慶を革命の「紅都」に染めようとした。

マフィア摘発は立派な行為だが、毛沢東時代への回帰は狂気の沙汰であり、これで彼の悪運は尽きた。毛沢東時代は平等だったと薄バカは言うが、それは当時6—7億人の中国人が極貧のなかで平等であったに過ぎない。ソマリアやスーダンに貧富の格差がないとしても、だからどうした、So What ? である。毛沢東の経済政策と、彼が発動した奪権闘争により千万人単位の人が餓死し、百万人単位の人が何度か殺されたのを薄ファミリーの当主が知らぬわけがない。しかし重慶でそんなことを叫んだら直ちに王副市長に逮捕され、拷問を受けて牢屋にぶち込まれただろう、ついこの前までは。

加えて薄熙来の革命歌キャンペーンはやや品位に欠けたようである。例えて云えば東京中のパチンコ屋が街宣車を連ね、軍艦マーチをがなりたてながら新装開店をPRしたようなものである。孫悟空が天宮を開(さわが)せたように、薄熙来も中南海を騒がせた廉により巴蜀総督を解かれ、沙汰あるまで閉門蟄居の身となった。門前払い程度で済めばよいのだが、薄熙来は無宿人ではないので、それも難しかり。

そんな状況を知りたくて、国内外の情報を収集しているが、肝心の中国国内の声が聞こえてこないのが残念である。しかし、これはやむを得ないことである。中国当局は世論の高まりに神経を尖らせており、大学生や求職活動中の青年たちをアルバイトで総動員し、人海戦術でネット検閲を行っている。全国で数十万人規模のアルバイト要員は「五毛党」と呼ばれている。彼らの仕事は有害なネット情報の削除や、提灯記事の書き込みであり、報酬として1件あたり5毛(=0.5元=約6円)貰えるから「五毛党」と呼ばれている。

いま中国で薄熙来、周永康、胡錦濤、温家宝といった単語を検索すると、国家元首としての胡錦濤情報はいくらかでも手に入るが、重慶事件と胡錦濤を関連付けるスレッドは全部ブロックされて開けない状況にある。しかし「上に政策あれば下に対策あり」という通り、中国の若者たちは符牒、即ち暗号やパスワードを使って当局の検閲をかいくぐり、情報交換を楽しんでいるのである。

薄熙来の姓は「薄」、だから「不厚」がパスワードだ。グーグルで「不厚」⇒中国語(簡体字)で検索すると、「不厚書記が免職された」、「不厚先生、社会科学院書記に転籍か」、といったページがずらりと登場し、なぜか感動を覚える。薄熙来のコードネームは不厚だけではない。重慶名物の激辛鍋に因み、「火鍋」とも呼ばれている。まだまだある。薄熙来の前職位の重慶市党委書記とは、重慶の総督のようなものであり、地名と官職を昔風に呼称した「渝督」は格調高い暗号だ。

最終ページに重要なお知らせ「注意事項」がありますので必ずお読みください。

因みに、主人の手に噛みつき、成都の米国大使館に駆け込んでしまった公安担当副市長の王立軍は、ヤクザも怯える強面の羅卒だが、コードネームは発音が同じ「王麗娟」と麗しき女性名で呼ばれているのも、いとおかし。

胡錦濤は「胡」を分解して「古月」、子分の李克強も同様に「木子」、習近平は「学習機」である。温家宝は「天線宝宝」、BBC幼児番組の人気キャラ「テラタビーズ(Teletubbies)」である。

かつての最大派閥である江沢民グループは「青蛙系列」だ。意味はよく分からないが、江沢民の顔って、沼から上がったばかりの両生類のようなヌペ～とした表情に特徴があり、多分それと関係しているのだろう。江沢民の近い親戚を知っているが、彼に電話して尋ねると絶交されそうなので、まだ掛ける勇気がない。

薄熙来事件のとばっちりでは有名人となったのが、薄熙来と親しい政治局常務委員の周永康である。彼は胡錦濤から始まり呉邦国、温家宝と続く9名の常務委員のなかの序列第9位、どんじりにひけえし南郷力丸のような存在だが、その権限は大きい。彼は警察・検察・法廷・諜報を束ねる公安司法部門のボスである。若い頃から石油畑を歩き、ペトロチャイナの総裁から政界の頂点に上り詰めた財界出身の人物でもある。

彼は今年70歳を迎え、今秋の引退はほぼ決まっており、いまさら昇格もなければ失脚もないとは思いますが、ネット上では彼も事件に連座したやうだ、実は彼と薄熙来が協同して習近平の追い落としを図ったと云った熱い噂で盛り上がっている。実名で語れば即削除されるので、彼も複数のコードネームが符牒として使われている。一つは姓の「周」と発音が同じ「粥」。次に名前の「康」から連想して「康師傅」、更に転じて「方便麵(インスタントラーメン)」とも呼ばれる。グーグルで「康師傅」を検索すると、「康師傅は不厚の親密な盟友である」、「康師傅が下ろされ、温水でトマトが煮込まれ、稲は刈り取られて」などというシュールな文章が続いている。暗号と分かってはいても、こんな文書を読んでいると、あやうこそ物狂ほしけれとなるのである。因みに、このフレーズは「温家宝により、周永康が失脚、薄熙来夫妻も逮捕された」ということらしい。

「康師傅」には失礼な話だが、いま台湾企業は中国の権力闘争に戦々恐々としている。重慶では薄熙来ページの一環で党政府要人の更迭が着々と進められているし、人民解放軍の動きも気がかりだ。国軍化の論争や汚職問題で揺れる解放軍の裏に見え隠れする劉少奇の息子・劉源上将(総後勤部政治委員)の影も気になる。政治と商売は関係ないはずだが、ビジネス活動での出捐金に「黒い金」が混じっていたと認定されたら、即政治問題となりかねず、それを外国企業、特に台湾企業は心配しているのである。(了)

文中の見解は全て筆者の個人的意見である。

平成24年4月4日

筆者プロフィール

杉野光男

東洋証券株式会社 主席エコノミスト

一橋大学商学部卒、三菱信託銀行(現三菱UFJ信託銀行)入社、上海華東師範大学へ留学

同行北京駐在員、上海駐在員事務所長、理事中国担当部長を経て、2007年より現職

著書 日本の常識は中国の非常識(時事通信社)、中国ビジネス笑劇場(光文社)等

最終ページに重要なお知らせ「注意事項」がありますので必ずお読みください。

2/3



東洋証券株式会社 金融商品取引業者 関東財務局長(金商)第121号
日本証券業協会 加入
本社所在地 〒104-8678 東京都中央区八丁堀 4-7-1 TEL03-5117-1040

ご投資にあたっての注意事項

手数料等およびリスクについて

①株式の手数料等およびリスクについて

- 国内株式の売買取引には、約定代金に対して最大1.2075% (税込み) (約定代金が260,869円以下の場合、3,150円 (税込み)) の手数料をいただきます。国内株式を募集、売出し等により取得いただく場合には、購入対価のみをお支払いいただきます。

国内株式は、株価の変動により、元本の損失が生じるおそれがあります。

- 外国株式等の売買取引には、売買金額(現地における約定代金に現地委託手数料と税金等を買いの場合には加え、売りの場合には差し引いた額)に対して最大0.8400% (税込み) の国内取次ぎ手数料をいただきます。外国の金融商品市場等における現地手数料や税金等は、その時々々の市場状況、現地情勢等に応じて決定されますので、本書面上その金額等をあらかじめ記載することはできません。

外国株式は、株価の変動および為替相場の変動等により、元本の損失が生じるおそれがあります。

②債券の手数料等およびリスクについて

- 非上場債券を募集・売出し等により取得いただく場合は、購入対価のみをお支払いいただきます。

債券は、金利水準の変動等により価格が上下し、元本の損失を生じるおそれがあります。外国債券は、金利水準の変動等により価格が上下するほか、カントリーリスク及び為替相場の変動等により元本の損失が生じるおそれがあります。また、倒産等、発行会社の財務状態の悪化により元本の損失を生じるおそれがあります。

③投資信託の手数料等およびリスクについて

- 投資信託のお取引にあたっては、申込(一部の投資信託は換金)手数料をいただきます。投資信託の保有期間中に間接的に信託報酬をご負担いただきます。また、換金時に信託財産留保金を直接ご負担いただく場合があります。

投資信託は、個別の投資信託ごとに、ご負担いただく手数料等の費用やリスクの内容や性質が異なるため、本書面上その金額等をあらかじめ記載することはできません。

投資信託は、主に国内外の株式や公社債等の値動きのある証券を投資対象とするため、当該金融商品市場における取引価格の変動や為替の変動等により基準価格が変動し、元本の損失が生じるおそれがあります。

④株価指数先物・株価指数オプション取引の手数料等およびリスクについて

- 株価指数先物取引には、約定代金に対し最大0.0840% (税込み) の手数料をいただきます。また、所定の委託証拠金が必要となります。
- 株価指数オプション取引には、約定代金、または権利行使で発生する金額に対し最大4.20% (税込み) (約定代金が2,625円に満たない場合は、2,625円 (税込み)) の手数料をいただきます。また、所定の委託証拠金が必要となります。

株価指数先物・株価指数オプション取引は、対象とする株価指数の変動により、委託証拠金の額を上回る損失が生じるおそれがあります。

ご投資にあたっての留意点

取引や商品ごとに手数料等およびリスクが異なりますので、当該商品等の契約締結前交付書面、上場有価証券等書面、目論見書、等をよくお読みください。

最終ページに重要なお知らせ「注意事項」がありますので必ずお読みください。